

R-18
ADULT ONLY

深海の娘が肉食系！



ある日、深海棲艦が
いきなり鎮守府に
奇襲をかけてきた。

しれえっ！

あまりにも突然的で、
全員それに対応でき
なかった。

きやあっ！
提督！

この奇襲で、提督の僕が
彼女達に攫われた…



死ぬ所かと思ったが、どうやら僕を
殺さず生かすつもりだった。

ただ止まること無く…
僕を使ってあらゆる
肉体の慾望を満たすだけ。

あの雌特有の雄に
対する純然たる
渴望は、
ちよっつづつ僕の
理性を侵蝕して
きた…

一体どれくらいの時
間が経ったのは
もう覚えていない…

今日もいつもの
ように、この離島
みたいな基地に
呼ばれて…



フンツ。提督なシカジャ
ナカッターノ？今日ハ久シブリ
ニ陽光ヲ浴ビルカラ興ザメナ
コトラヤルナヨ？

離島棲鬼：毎回島で日光浴をするとこんな格好になる。

あの隠し切れない曲線と
ムンムンする強烈な雌臭い。

頭が正常な思考ができなくなる元凶だよこれは…

私ヲ見ルダケデモ勃起
シタノ？本当ニ肉棒デ
シカ考工事シテイナイ
生物ダ。

マアアイ、ココデブリッジ
ヲヤツテモ軍人ニトツテ
ハ簡単ダロナ。

あ…はい。

やつ…
それは…

え…

プニッ

カタッ





ドウ? コノ 鍛エタ肉ツキ
ガイイフトモモニハサ
マレテ。キモチイイヨネ?

タマタマノ臭イ精液ヲ
ゼンブ出シチャエ!

ソウダ。
漏ラスニチャント
射シテネ。

ひっき!?

肉棒が弾力があるふとももに挟まれて、
命令を下すように僕の射精を促す。

くっ...

わっおっおっおっ!

来テ。日焼ケ止メラ
塗ツテクレ。

今日モイイ成果
ヲ出タネ。



オイルハ：
モチロンヲマエ精液
デイイ。道具ハ：

ソノ変態猿ノデカ
肉棒デヤツテ。

モウ…コンナニ
激シクテ、ヤハリ
変態猿ソノモノダナ。

ああ…ああ

じわっああ



汗と精液を混ぜた匂いで性欲をさらに拍車をかけている。

ソウ。コレデイイ。脇下モシツカリヌツテネ。

ちょっと毛が生えている脇下が軽い電撃のようで僕の肉棒を刺激して

このかわいい勃起した乳首は弄り倒し甲斐がありそうだ…

ホオオ…熱イ肉棒ガ懸命ニオツパイラ擦リ付ケテクル。

ワタシノ乳首ガ壊レルカラアマリカラ入レナイデ。





下衆ナ猿肉棒ガ入ッテキタ!

ハッ...入ッタ...!

挿れてかき回したい!

ガッ



ハッ...

スゴイ...龟头ガ...

子宮口ニスボスボ
シテイル!

ガッ

ハッ

ハッ

ハッ

ハッ



口对口デイズ、
提督ノ体液ヲ
ワタシニクレレ！

体液…体液ヲ
交換シタイ！



スッ



僕ももう我慢できなく
なつたよう…中に射して
いいですか？

モチロン、ワタシノ
ナカライツバイニシテ。

アヘツ…



ゴフツホ…
オホホホヒッキ！



キモチイイ…全身ガサルノ
白い精液ニ犯サレテイル…

あのビクビクしているおまんこからの液体とさらに空気中の
淫臭がさらに濃厚になつて

あの精液まみれの肉体がまるで性交の
ために生きている生物のようだ。



この満足感に駆使され
僕はもうここから逃げ
ようと思わなくなった。

僕だけじゃなく、捕まれ
ここに送られてきた男も
数知れず。

彼女たちの底知らぬ慾望を
満足させるために…



戦艦妻姫：深海側のリーダーを
務める彼女は性欲もトップクラス。

今日ノ肉棒モ元氣ガ
イイネ。コノ自慢ノ黒髪
デゴキシタルカラ。

ソノ汚イ人間ノ性器ヲヨク
味ワツテモラウカラネ。

あのだわわなおっぱいと勃起した巨大な乳首に
オスの欲望が刺激されまくリ

コンナニ恥垢ガ溜マ
チャツテコレハ綺麗
シナイト。



ゴホッラ、スゴイ

コンナニチンポ
ガイッパイ

モットカヲ入レテ！私ノ
肛門トオマンコヲチンポ
デ全部塞イデ

出シテッソノイキイキシ
テイル精子デ私ノナカラ
一杯ニシテ！



もっと出シナサイ。

人間ノ精子ハ美容ニ
イイカラネ。

あの艶がある黒髪と白い肢体で臭い精液を
ぶちまけるのもう一つの風景だし、

想像するだけでも肉棒がギンギンに
なるまで勃起して、

我慢できず野獣のように射精したくなる。

濃密な体毛を擦るだけでもこれ以上ない快感を得られるんだ。



ちよつと若い空母棲鬼と水鬼は、女子校生のように遊びながら楽しむのが好きのよう

先二射シチャッタチンコガ負ケダカラネ

可哀想ニ、コレ以上我慢セタラタママガ爆発シソウダロウネ。

張りがあって丁度いい大きさの乳房と瑞々しいおまんこも、人気の秘密。

二つの若くて美しいお尻が甘美な果実のように肉棒を誘っている。





未成熟な外見と似合わずエロ満点な肉体を持っている。
毎日多くの提督に肉棒で可愛がっていて、

もう娘くらい若い年齢の駆逐棲姫と軽巡棲鬼は...



ザーメンードブ
ドブッピュピュッ♡

ハヘー...
ピッピス。

あの幼気ない顔に濃厚な精液をぶっかけ出来る
ことで測り知れない背徳感を味わえる。



そして巨大な身体を持つ港湾棲姫…小動物のように
おどおどするがそれもオスの嗜虐心を誘う。

オツパイヲ遊バ
ナイデクダサイ…

モウ…

巨大な乳房はまるで肉の枕のようで、
陥没乳首も最高なオナホになっている。

もう精液で按摩しながらケアするのは
毎日の日課になっている。

アレクライ出シチャツテ、
モウ乳頭ノナカモソレテ
イツバイダヨオ…



きやつ!?

提督さん

て、提督さん...

お呼びですか？

いきなり
こんなことを...

あ...

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

ぬあひ

…え!?
こんなところまで?
待てない…あつ…

提督さんのお
ちんこが
私の子宮口に
来てるう…

気持ちいい

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

あひま

中に…

出ました…!

提督さんの精液
全部子宮に
来ています…ああっ

ああっ…
お腹が…熱い…

提督さん
幸せ…うふふ



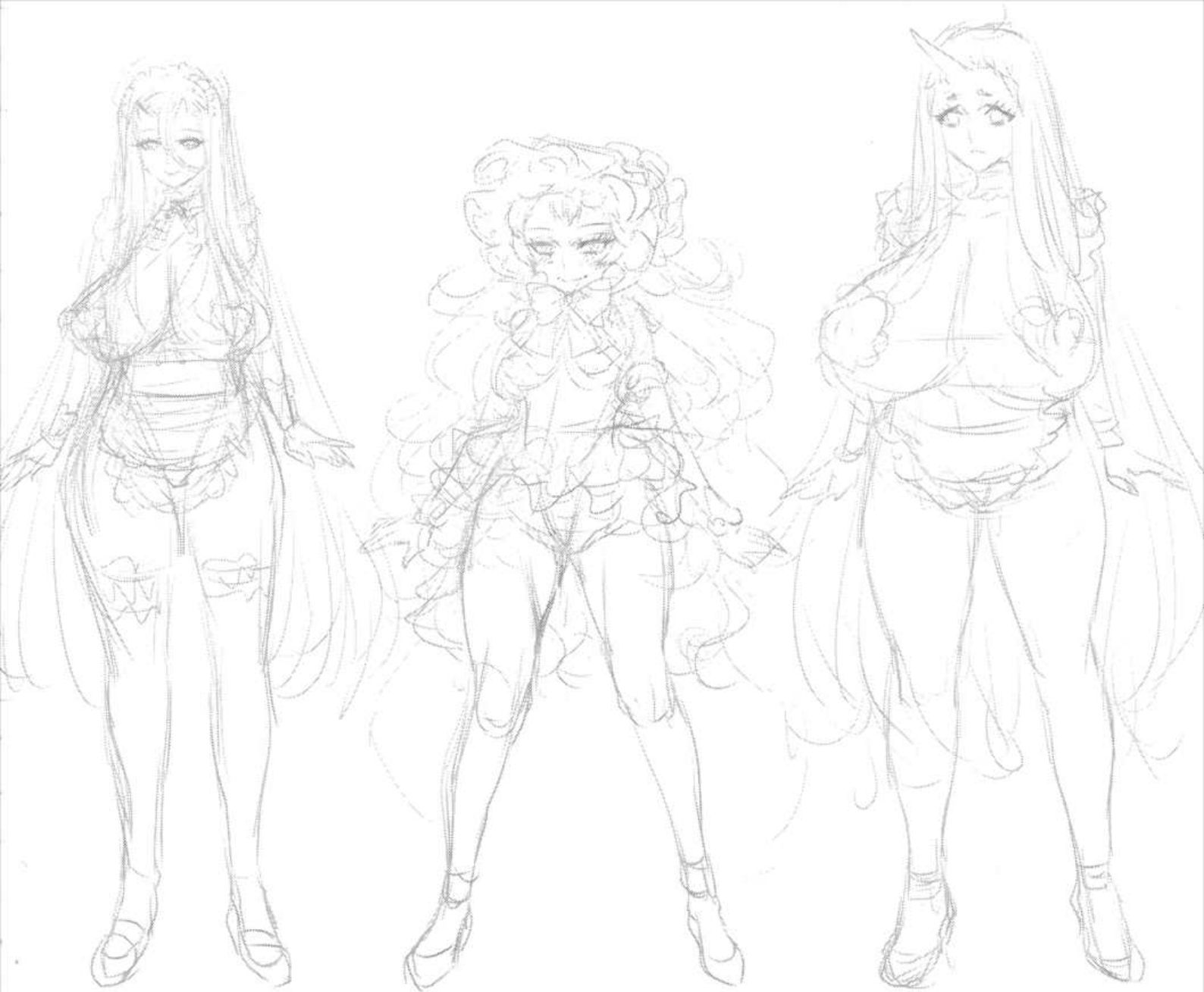
あとがき

この本を手にとって頂き、ありがとうございます。今回は人生において最も怖い修羅場を経験してしまいました。短い時間で大量な仕事を片付けないといけなかったし、元々計画済みの新刊プランも大きく変わってしまいました。結構悩んで結局こちらの内容になってしまいました。なるべく少ないページに内容を詰め込みたいと考えていました。至らない部分もありましたが楽しんで頂ければ幸いです。

また、同時進行の商業連載もついに、初単行本[痴情の極み]が出版されます。

今まで色々な方に手伝って頂きましたし、一つの目標が出来た感じがしました。これからも何卒よろしくお願いします。また、ゲストをして頂いた猫伊光さん、素晴らしい原稿をありがとうございました。

2015.12.23 桃吹リオ



深海の娘が肉食系

発行者 OnceOnly

発行日 2015年12月31日

印刷所 株式会社 栄光

著者 桃吹リオ PIXIV(id=681464)

翻訳 まんじゅう [<http://blog.livedoor.jp/zdaraindays/>]

■18歳未満閲覧禁止

■無断複製・転載・配布等禁止



ワンスオンリー
Once Only



ある日、深海棲艦がいきなり鎮守府に奇襲をかけた。
提督の僕が彼女達に攫われた…
死ぬ所かと思ったが、
どうやら僕を使ってあらゆる肉体の欲望を満たすだけ…